

JUNO ジュノー

コンパクト・USBインターフェース

ノートPC/デスクトップ接続オフィール・パワーメータ/エネルギーメータ

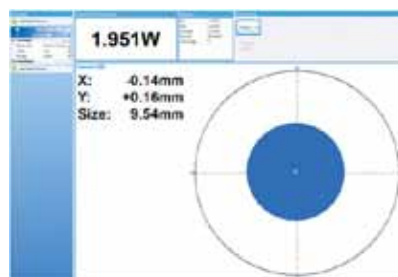
- センサヘッドとPC間を接続 - 電源不要
- オフィール社製サーマル、パイロエレクトリック、フォトダイオード(一部除く)、ビームトラック(PPS)センサに接続
- 最大応答パルス 10KHz
- パワー/エネルギーログ、アベレージ、統計処理、ヒストグラムなど
高性能ソフトウェアStarLab標準装備
- コンパクト設計 - 着脱可能なスマートブラク
- LabVIEW VIs、COM オブジェクト、ActiveX対応



Juno(ジュノー)は、オフィール社のサーマル・パイロエレクトリック・フォトダイオード・ビームトラック(PPS)センサ接続可能な、コンピュータ接続用小型USBインターフェースです。ソフトウェアをインストールし、センサとコンピュータ間にJunoを接続するだけでお手持ちのコンピュータがパワー/エネルギーメータに早変わりします。測定パワー/エネルギーレンジpW-30kW/pJ-600J(測定レンジはセンサに依存)、最大応答周波数10kHzまで対応しています。産業用、理科学用、医療用、研究用途など、あらゆるレーザーのパワー/エネルギー出力を高精度に測定解析します。



Juno (StarLabソフトウェア標準付属)



StarLab



LabVIEW

パワー測定		
パワーログ時間測定	5秒~500時間	
エネルギー測定		
PCへのリアルタイム転送(最大)	10,000Hz ^(a)	
トリガ入力・出力	N.A.	
時刻表示	タイムスタンプに対応：分解能10μsec	
その他の仕様		
最大接続センサ数	最大8台までのセンサをPC1台に接続可能	
接続センサ	オフィール社のサーマル、パイロエレクトリック、フォトダイオード、ビームトラック(PPS)センサに接続可能 ^(b)	
電源	電源不要(コンピュータ・USBポートからの電源を利用)	
寸法	76 x 55 x 22mm	
注 釈 ^(a)	ターボモードで全パルスを補足した場合の値です。毎秒10,000以上のパルスにおいてはサンプリング数となります。	
注 釈 ^(b)	RP、PD300-CIE、BC20、PD300-BBセンサは含まれません。	
モデル名	概要	製品番号
JUNO	コンパクトUSBインターフェース USBケーブル、ソフトウェア付属	最大応答パルス10KHz USB電源 7Z01250
JUNO用USBケーブル	USB2.0ケーブル A MINI-B(Junoインターフェースに1ヶ標準付属)	7E01217

ソフトウェア

RS232C・USB・GPIO等のコンピュータ通信に、オフィール社はWindows対応ソフトウェアをご用意しています。

パワー/エネルギーメータのデータをリアルタイム又は保存されたデータをコンピュータに転送、コンピュータからディスプレイの制御も可能です。

商品にはソフトウェア (CD) と取扱説明書 (和文/英文) が標準付属しており、アップグレードのための最新ソフトウェアと制御コマンド等を解説した取扱説明書は、ホームページ www.ophiropt.com/jp からダウンロードできます。

COMオブジェクトやLabVIEW Visなどユーザ側でプログラムを組んだり、コンピュータ上に取り込まれたテキスト形式の測定データをエクセル等のアプリケーションソフトウェアで活用頂くこともでき、自由に測定データの閲覧や分析が可能です。

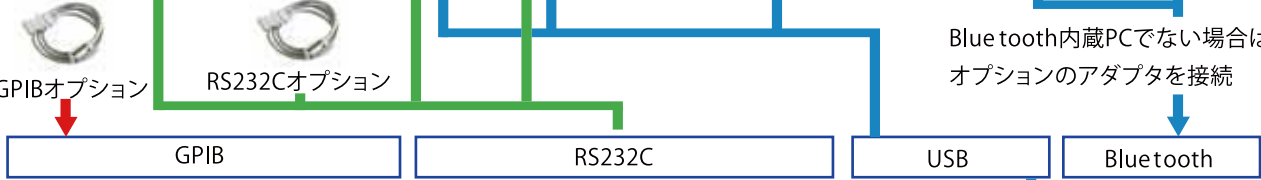


センサヘッドを選定後、アプリケーションに最適なディスプレイかPC接続用インターフェースをご選択ください。



ディスプレイ内蔵メモリに保存
または通信モジュールを接続して
保存データのPCへの転送またはPCへのリアルタイム転送

PCへのリアルタイム転送



GPIB RS232C USB Bluetooth

LabVIEW VIs LabVIEW VIs ComObject LabVIEW VIs

GPIB用ソフトウェア"Ophir LabVIEW VIs"

RS232C用ソフトウェア "StarCom"
<LabVIEW VIsも使用する場合>
LabVIEW用ソフトウェア"Ophir LabVIEW VIs"

USB/Bluetooth用ソフトウェア"StarLab"
<LabVIEW VIsも使用する場合>
LabVIEW用ソフトウェア"Ophir LabVIEW VIs"



StarCom ソフトウェア RS232C通信用StarComソフトウェアにより、ユーザ側でプログラミングを一切しなくても、Windows画面上に取り込まれた測定データから、エネルギーヒストグラムや折れ線グラフ等の表示を可能に。LaserStar-Dualディスプレイとの組み合わせでは、両チャンネル間の比率だけでなく、両チャンネル間の差分も表示。

StarLab ソフトウェア USB及びBlueTooth通信用"StarLab"ソフトウェアは、VEGA、NOVAII、Pulsar、Juno及びQuasarに対応。

Ophir LabVIEW VIs GPIBおよびRS232C通信用、計測制御ソフトウェアの定番である、LabVIEW用のViモジュールをご用意。

コンピュータ・コミュニケーション

パワー&エネルギーメータ通信機能

RS232C・USB・GPIB といった オフィール社の Windows 対応ソフトウェアを用いてパワー / エネルギーメータからの データをリアルタイムまたはオフラインでコンピュータに転送したり、コンピュータからディスプレイの制御も行えます。最新ソフトウェアと制御コマンド等を解説したマニュアルが、ホームページよりダウンロード可能です。(古いソフトウェアを必ずアンインストールしてから最新版をインストールください。商品にはソフトウェアと取扱説明書が付属します。)

- USB通信(Nova II / Vega / Juno / Pulsar)
- Bluetoothワイヤレス(Quasarインターフェース)
- GPIB通信オプション(LaserStar)
- RS232C通信(LaserStar / Nova II / Vega / Nova(オプション対応))

オフィール・パワー&エネルギーメータディスプレイ&インターフェース

モデル名	Vega / Nova II	StarLite ^(c)	Nova	Laserstar	Juno	Pulsar-1 / 2 / 4	Quasar (Bluetoothワイヤレス)
通信形態	USB / RS232	N.A	RS232	RS232 / GPIB	USB	USB	Bluetooth
【パワー測定時】							
パワーログ時間設定	12秒 - 600時間	N.A	5秒 - 24時間	12秒 - 600時間	5秒 - 500時間	5秒 - 500時間	5秒 - 500時間
内蔵メモリ保存最大数	NovaII 5400 Vega 27000	N.A	300	5400	N.A	N.A	N.A
PCへの転送ポイント数の制限	無制限(PCに依存)	N.A	無制限(PCに依存)				
アナログ出力 (フルスケール)	1V, 2V, 5V, 10V	1V	1V	1V	N.A	N.A	N.A
【エネルギー測定時】							
PCへのリアルタイム 転送(最大)	>2000Hz USB ^(a) >30Hz RS232	N.A	>10Hz	>30Hz RS232 >1500Hz GPIB ^(a)	10,000Hz ^(a)	25,000Hz ^(a)	500Hz
内蔵メモリへのログレート(最大)	4000Hz ^(a)	N.A	>10Hz	>1500Hz ^(a)	N.A	N.A	N.A
保存データのPCへの転送	~500ポイント/秒	N.A	~50ポイント/秒	~500ポイント/秒	N.A	N.A	N.A
内蔵メモリ保存最大数	Nova II 59,400 Vega 250,000	N.A	1000	59,400	N.A	N.A	N.A
トリガ入出力	N.A	N.A	N.A	N.A	N.A	BNC外部トリガ機能によりミッシングパルスや特定パルスを捕足。トリガ出力の初期化設定も可能	N.A
時刻表示 / パルスごとのタイム スタンプに対応	N.A	N.A	N.A	N.A	分解能 10μs	分解能 1μs	分解能 10ms
【その他】							
オートメーションインターフェース	対応	N.A	非対応	非対応	対応	対応	非対応
LabVIEW VIs	対応	N.A	対応	対応	対応	対応	非対応
RS232C転送レート(最大)	38400	N.A	19200 ^(b)	38400	N.A	N.A	N.A
ファイルフォーマット	テキストファイル、 スプレッドシート (ASCII変換可能)	N.A	テキストファイル、スプレッドシート(ASCII変換可能)				
接続センサ数	1ユニットにつき1センサ ソフトウェアにより最大 8センサからのデータを 1台のPCで測定	1ユニットにつき 1センサ	1ユニットにつき 1センサ	LaserStar 1センサ LaserStar-dual 2センサ	1ユニットにつき1センサ ソフトウェアにより最大 8センサからのデータを 1台のPCで測定	チャンネル数に応じて 4 / 2 / 1 チャンネル ソフトウェアにより最大 8センサからのデータを 1台のPCで測定	1ユニットにつき 1センサ ソフトウェアにより最大 7台のQuasarからの データを1台のPCで測定
接続センサ	ほぼ全てのオフィール社のフォトダイオードセンサ、サーマルセンサ、パイロエレクトリックセンサ*に対応 (*StarLiteはPE-Cセンサ以外のパイロエレクトリックセンサを除く。)						
電源	内蔵バッテリー および 充電式アダプタ	内蔵バッテリー および 充電式アダプタ	内蔵バッテリー および 充電式アダプタ	内蔵バッテリー および 充電式アダプタ	PC(USB) からの電源 を利用	12V充電式アダプタ	内蔵バッテリー および 充電式アダプタ
寸法	208x117x40mm	213x113x40mm	205x95x39mm	228x195x54mm	76x55x22mm	189x103x33mm	96x95x36mm
注釈	(a) 上記の比較表でのデータ転送レートは、内蔵メモリを使用せずターボモードで全パルスを捕捉した場合の値です。 ターボモードでは2チャンネル計測はできません。 (b) パイロエレクトリックヘッドを使用した場合の転送レートは最大 9,600 が保証値です。 (c) 低価格ディスプレイ StarLiteには通信機能は対応していません。						

StarLabソフトウェア

StarLabソフトウェアは、USB通信用にVEGA、NOVAII、Pulsar、Juno、USBI及びBluetooth通信用にQuasarに対応しています。最新ソフトウェアは、弊社ホームページwww.ophiropt.com/jp からダウンロード可能です。

サンプルコマンドを公開していますので、ComオブジェクトやLabVIEW Visなどユーザ側で自由にプログラムを組んだり、PC上に取り込まれたテキスト形式の測定データをエクセル等のアプリケーションソフトウェアで活用頂くこともできますので、自由に測定データの閲覧や分析が可能になります。



表示させるチャンネルの選択

設定画面



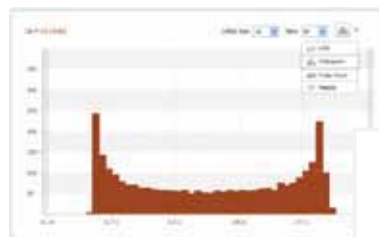
選択したチャンネルの拡大表示

マルチチャンネル画面

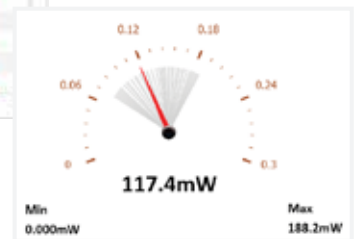


マルチチャンネル画面から1チャンネル選択後の拡大表示画面

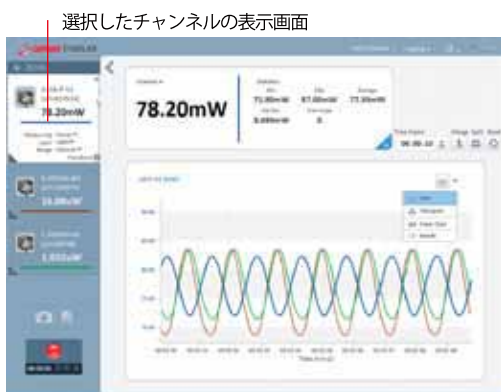
様々なグラフ表示画面



バーグラフまたはヒストグラム表示



ニードル表示



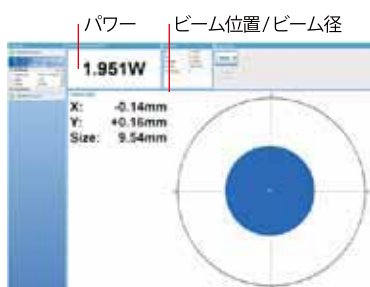
選択したチャンネルの表示画面

バーグラフ表示
(複数センサヘッドからの測定データを1画面で表示)



センサ設定画面および機能画面の表示/非表示

ヒストグラム表示
(複数センサヘッドからの測定データを1画面で表示)



ビームトラック表示(PPSセンサ接続時)

システムのインテグレーションにはCOMオブジェクト対応のコンポーネントが必要となります。コンポーネントはStarLabソフトウェアの中にパッケージングされているのでStarLab (ver2.10以上) をインストールすれば自動的にインストールされます。